

初めて発表資料を作る学生や、これから国内・国際学会でのスライドを準備する方へ

伝わりやすい

博士のためのキャリアセミナー

研究プレゼンのためのロジック・デザインの基礎

- スライド作りに必要な考え方を、全ての学生の基礎教養に！ -

研究者の必須スキル：研究プレゼン。研究を聞き手に理解しやすく伝えるプレゼンは、専門的な内容を科学的に正確に伝えつつ、その研究の魅力を相手に共感してもらうために必須です。本セミナーでは、研究室に配属されて初めてスライドを準備する学部生や大学院生、学生のスライド作りを指導する先生に向け、「伝わりやすい発表の特徴は何か?」「伝わるプレゼンをするのにどんな工夫ができるか?」といったポイントに焦点を絞り、スライドの良い例・悪い例を比較しながら、プレゼン作りのヒントをレクチャーします。“なんとなく”わかりづらいスライドのどこが・どうしてわかりづらいのかを、細かく言語化しながら進めます。オンラインで開催するにあたり、多くの方にご参加いただければと思います。大学院生、ポスドク・教職員の方、是非ご参加ください!

講師

大西 真駿 氏

 博士（理学）
 マックスプランク老化生物学研究所・博士研究員
 JSPS日本学術振興会・海外特別研究員

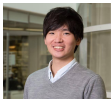
日時

8/23 (金) 15:00-16:30

ZOOMを利用したオンライン開催

対象

- ・ 博士後期課程学生
 - ・ 博士研究員
- ※教職員の方の聴講も可能



講師紹介

2020年3月、大阪大学大学院にて博士号取得。専門は細胞生物学、ミトコンドリア、細胞死。

researchmap:

<https://researchmap.jp/mashunonishi>

 こんな方に
 おすすめ

 参加申込は
 こちらから

- スライドデザイン・構成を改善したいが、どう修正すればいいかわからない
- スライド作りを指導しているが、どうアドバイスすればいいかわからない
- 英語でどうやってスライドを作ればいいのかかわからない



申込〆切

8/21 (水)

17:00